

平成15年 茨城県鉱工業指数

生産・出荷・在庫の動向

1 概況

生産の前年比は、3年ぶりの上昇となった。
 出荷の前年比は、3年ぶりの上昇となった。
 在庫の前年比は、2年連続の低下となった。

平成15年の本県鉱工業生産指数（原指数）は100.1（前年比5.6%）と3年ぶりの上昇となった。業種別に見ると、電子部品・デバイス工業，化学工業，一般機械工業等が上昇し，電気機械工業，パルプ・紙・紙加工品工業等が低下した。

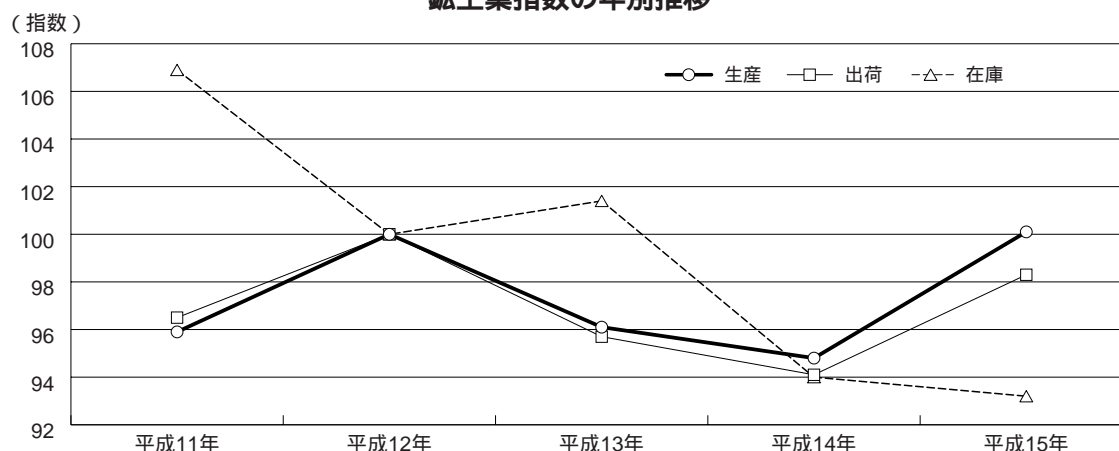
出荷指数は98.3（同4.5%）と3年ぶりの上昇となった。在庫指数は93.2（同 0.8%）と2年連続の低下となった。

鉱工業指数の年別推移

（12年 = 100，原指数）

		平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
生産	指数	95.9	100.0	96.1	94.8	100.1
	対前年増減率(%)	0.5	4.3	3.9	1.4	5.6
出荷	指数	96.5	100.0	95.7	94.1	98.3
	対前年増減率(%)	1.8	3.6	4.3	1.7	4.5
在庫	指数	106.9	100.0	101.4	94.0	93.2
	対前年増減率(%)	9.5	6.5	1.4	7.4	0.8

鉱工業指数の年別推移



■調査から

2 生産

平成15年の本県鉱工業生産指数（原指数）は100.1で、前年比5.6%の上昇

ア 業種別前年比 *（ ）は対前年比

（上昇した業種）

情報通信機械工業(61.8%), 電子部品・デバイス工業(37.1%), 輸送機械工業(28.4%), 精密機械工業(13.9%), 一般機械工業(11.9%), 石油製品工業(9.8%), 化学工業(7.3%), 鉄鋼業(6.3%), 窯業・土石製品工業(4.2%), 非鉄金属工業(3.0%), 食料品・たばこ工業(2.3%), 鉱業(1.7%)

（低下した業種）

パルプ・紙・紙加工品工業(24.0%), 電気機械工業(10.2%), 繊維工業(9.7%), 金属製品工業(3.5%), その他工業(2.1%), プラスチック製品工業(0.8%)

イ 財別前年比 *（ ）は対前年比

（上昇した財）

その他用生産財(15.3%), 鉱工業用生産財(7.8%), 資本財(5.5%), 非耐久消費財(2.3%), 建設財(1.4%)

（低下した財）

耐久消費財(0.3%)

3 出荷

平成15年の本県鉱工業出荷指数（原指数）は98.3で、前年比4.5%の上昇

ア 業種別前年比 *（ ）は対前年比

（上昇した業種）

情報通信機械工業(55.5%), 電子部品・デバイス工業(33.8%), 輸送機械工業(23.8%), 石油製品工業(12.0%), 精密機械工業(8.7%), 化学工業(4.7%), 鉄鋼業(4.4%), 一般機械工業(3.3%), 非鉄金属工業(2.8%), 金属製品工業(2.7%), その他工業(0.0%)

（低下した業種）

パルプ・紙・紙加工品工業(24.7%), 電気機械工業(10.6%), 繊維工業(5.2%), プラスチック製品工業(1.5%), 窯業・土石製品工業(0.9%), 食料品・たばこ工業(0.3%), 鉱業(0.1%)

イ 財別前年比 *（ ）は対前年比

（上昇した財）

その他用生産財(15.2%), 耐久消費財(8.1%), 鉱工業用生産財(5.9%), 資本財(3.7%), 建設財(2.5%), 非耐久消費財(1.1%)

（低下した財）

なし

4 在 庫

平成15年の本県鋳工業在庫指数（原指数）は93.2で、前年比 0.8%の低下

ア 業種別前年比 *（ ）は対前年比

（上昇した業種）

電子部品・デバイス工業（23.7%）、鉄鋼業（13.7%）、情報通信機械工業（11.3%）、化学工業（8.7%）、食料品・たばこ工業（4.1%）、繊維工業（0.1%）

（低下した業種）

精密機械工業（30.4%）、パルプ・紙・紙加工品工業（29.8%）、一般機械工業（21.2%）、非鉄金属工業（20.4%）、鋳業（19.8%）、輸送機械工業（15.4%）、その他工業（15.2%）、窯業・土石製品工業（9.8%）、石油製品工業（6.6%）、プラスチック製品工業（4.5%）、電気機械工業（0.7%）、金属製品工業（0.3%）

イ 財別前年比 *（ ）は対前年比

（上昇した財）

鋳工業用生産財（3.9%）、非耐久消費財（1.9%）

（低下した財）

資本財（28.2%）、その他用生産財（12.1%）、建設財（4.3%）、耐久消費財（2.3%）

5 四半期別の動き（季節調整済指数）

ア 生産

鋳工業生産指数は、1～3月期が99.1（対前期比2.8%）、4～6月期が99.1（同0.0%）、7～9月期が99.8（同0.7%）、10～12月期が102.4（同2.6%）と、4～6月期以外は上昇した。

イ 出荷

鋳工業出荷指数は、1～3月期が96.6（対前期比0.2%）、4～6月期が99.7（同3.2%）、7～9月期が98.0（同1.8%）、10～12月期が99.1（同1.2%）と、7～9月期以外は上昇した。

ウ 在庫

鋳工業在庫指数は、1～3月期が91.1（対前期比2.5%）、4～6月期が94.2（同3.4%）、7～9月期が92.9（同1.4%）、10～12月期が94.6（同1.9%）と、1～3月期及び7～9月期に低下し、4～6月期及び10～12月期に上昇した。